

シラバス

対象教科・科目	単位数	学年・学級
外国語科・コミュニケーション英語 I	3	

1 学習の到達目標等

科目の目標	<p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。</p> <p>具体的な言語活動は以下の通り。</p> <p>ア. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>イ. 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。</p> <p>ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。</p> <p>エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p>
使用教科書・副教材等	Revised ELEMENT English Communication I (コ I 339), ワークブック, 予習ノート

2 コミュニケーション英語 I の評価の観点、規準及び評価方法

	①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	②外国語表現の能力	③外国語理解の能力	④言語や文化についての知識・理解
観 点	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
規 準	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。	情報や考えなどについて、英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 情報や考えなどについて、英語で簡潔に書くことができる。	英語を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。	英語の仕組み、使われていることばの意味や働きなどを理解するとともに、言語の背景にある文化を理解している。
評 価 方 法	a. 授業に対する意欲／b. 発表／c. 課題等の提出／d. 小テスト・定期考査			

3 学習計画及び評価方法等

学 期	月	考 査 範 囲	学 習 内 容	学 習 の ね ら い	評 価 の 観 点				評 価 方 法
					①	②	③	④	
1 学 期	4	中 間 考 査	Lesson 1 Rakugo in English!	<p><題材内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ かい枝さんが英語落語を始めた経緯を理解する。 ・ かい枝さんが英語落語を通じて学んだことを理解する。 ・ かい枝さんから高校生に向けたメッセージを理解する。 ・ 自己紹介をし、自分の好きな活動について書く。 <p><文法事項></p> <p>英語の5文型、to不定詞と動名詞について理解する。</p>	○		○	○	a b c d
					○	○	○	○	

学期	月	考查範囲	学習内容	学習のねらい	評価の観点				評価方法	
					①	②	③	④		
1 学期	4	中間 考查	Lesson 2 Christian the Lion	<題材内容> ・ジョンとエースがクリスチャンと暮らし始めた経緯と、ロンドンでの彼らの生活について理解する。 ・クリスチャンが野生に戻るようになった経緯を理解する。 ・クリスチャンと旧友たちとの再会の場面をとらえる。 ・これまでに飼ったペットや夢のペットについて述べる。 <文法事項> 現在完了形, 受動態, 分詞の限定用法について理解する。	○		○	○	a b c d	
			Reading Skill 1	主語と述語動詞について理解し、それぞれの判別ができる。	○		○	○		a d
	5		Lesson 3 Predictions of the Future	<題材内容> ・アシモフが未来を予言した内容について理解する。 ・クラークが未来を予言した内容について理解する。 ・世界の科学者たちが未来を予言した内容について理解する。 ・50年後の世界がどうなっているか、自分の考えを述べる。 <文法事項> S+V+O (疑問詞節・if節), 関係代名詞について理解する。	○		○	○	a b c d	
			Lesson 4 Twice Bombed, Twice Survived	<題材内容> ・山口さんが最初の被爆をした経緯を理解する。 ・山口さんが二度目の被爆をした経緯を理解する。 ・山口さんが自らの経験を語った方法とその理由について理解する。 ・自分の人生に影響を与えた人物・本・映画について書く。 <文法事項> S+V+C (分詞), S+V (知覚・使役動詞) +O+C (原形不定詞・分詞), 過去完了形について理解する。	○		○	○		a b c d
	7	期末 考查	Communication Builder 1	CEFRのA1レベルの4技能統合型テストを行い、自己評価して自身の学習到達度を測る。	○	○	○	○	a b c d	
			Further Reading 1 The Marshmallow Challenge	<題材内容> ・マシュマロ・チャレンジのやり方について理解する。 ・マシュマロ・チャレンジでどのような結果が得られたかを理解する。 ・マシュマロ・チャレンジから学べることを理解する。	○		○	○	a d	
			Listening Skill 1	英語の個々の母音や子音を聞き取ることができる。	○		○	○	a d	
			Reading Skill 2	フレーズリーディングとは何かを理解し、センスグループごとに区切りを入れながら文章を読むことができる。	○		○	○	a d	
	《課題・提出物等》 Communication Activityのwritingおよびワークブックの問題を課題として出す。									
	《第1学期の評価方法》									
1 評価対象: a. 授業に対する意欲/b. 発表(内容・態度)/c. 課題等の提出(内容・態度)/d.小テスト・定期考查										
2 評価配分: a. 授業に対する意欲○%/b. 発表○%/c. 課題等の提出○%/d.小テスト・定期考查○%										

学期	月	考查範囲	学習内容	学習のねらい	評価の観点				評価方法
					①	②	③	④	
2 学期	9	中間 考查	Lesson 5 Umami	<題材内容> ・うま味とはどのようなものかを理解する。 ・うま味の研究について理解する。 ・うま味が健康にどのような影響を及ぼすかを理解する。 ・アメリカの友人に和食について説明する手紙を書く。 <文法事項> 助動詞+受動態, 要求・提案などを表す動詞のthat節における動詞の原形, 関係代名詞のwhatについて理解する。	○		○	○	a b c d
			Lesson 6 The Story of PlayPumps	<題材内容> ・プレイポンプの計画について理解する。 ・プレイポンプがなぜ失敗したかを理解する。 ・プレイポンプの失敗から学べることを理解する。 ・水不足を解決するための計画について調べ, 発表する。 <文法事項> 関係代名詞の非限定用法, 形式主語のitについて理解する。	○		○	○	a b c d
			Reading Skill 3	パラグラフでのトピックセンテンスの役割について理解し, 文中で判別ができる。	○		○	○	a d
	10	期末 考查	Lesson 7 Biomimetics	<題材内容> ・バイオミメティクスはどのような学問かを理解する。 ・バイオミメティクスが活用された例について理解する。 ・バイオミメティクスと自然保護の結びつきを理解する。 ・自然を守るために何をすべきかについて考えを述べる。 <文法事項> 現在完了進行形, 関係副詞, 形式目的語のitについて理解する。	○		○	○	a b c d
			Lesson 8 The Power of Presentation	<題材内容> ・2020年東京オリンピック招致のプレゼンテーションにニックが協力することになった経緯を理解する。 ・3人のプレゼンテーションの内容について理解する。 ・よいプレゼンテーションとはどんなものかを理解する。 ・自分の学校について中学生に説明する。 <文法事項> 仮定法過去, 仮定法過去完了について理解する。	○		○	○	a b c d
			Listening Skill 2	弱く発音されたり, 実際には発音されなかったりする音声変化について理解し, 判別できる。	○		○	○	a d
	11	期末 考查	Communication Builder 2	CEFRのA2レベルの4技能統合型テストを行い, 自己評価して自身の学習到達度を測る。	○	○	○	○	a b c d
			Further Reading 2 Bob: No Ordinary Cat	<題材内容> ・ジェイムズがボブと暮らし始めた経緯を理解する。 ・ボブが来てからのジェイムズの変化について理解する。 ・ジェイムズの今の心境を理解する。	○		○	○	a d
			Listening Skill 3	子音の後に母音がつながる音変化について理解し, 判別ができる。	○		○	○	a d
	《課題・提出物等》 Communication Activityのwritingおよびワークブックの問題を課題として出す。								
《第2学期の評価方法》 1 評価対象: a. 授業に対する意欲○/b. 発表(内容・態度)/c. 課題等の提出(内容・態度)/d.小テスト・定期考査 2 評価配分: a. 授業に対する意欲○%/b. 発表○%/c. 課題等の提出○%/d.小テスト・定期考査○%									

学期	月	考查範囲	学習内容	学習のねらい	評価の観点				評価方法
					①	②	③	④	
3 学期	1	学 年 末 考 査	Lesson 9 Bopsy	<題材内容> ・ボブシーの夢はどのようなものかを理解する。 ・ボブシーの母親、ボブ、消防士たちがボブシーのために何をしたかを理解する。 ・ボブシーの死の間際に起こったことを理解する。 ・身近な人に感謝の手紙を書く。 <文法事項> 仮定法を含む表現, seem [appear] to doについて理解する。	○		○	○	a b c d
			Listening Skill 4	語の最後の子音と、次の語の語頭の音が影響して音変化が起こることを理解し、判別できる。	○		○	○	
	2		Lesson 10 Playing the Enemy	<題材内容> ・南アフリカの黒人と白人が親密になるために、マンデラがスポーツを利用しようとした経緯を理解する。 ・スプリングボクスの選手たちが刑務所を訪れた際に起こったことを理解する。 ・ラグビー・ワールドカップによって南アフリカの人々の気持ちがどのように変化したかを理解する。 ・マンデラについて調べ、彼の偉業について感じたことを書く。 <文法事項> 過去完了進行形、進行形の受動態、分詞構文について理解する。	○		○	○	a b c d
			Further Reading 3 Three Annes	<題材内容> ・モンゴメリが「赤毛のアン」を執筆し、本が出版されるまでの経緯を理解する。 ・村岡花子が「赤毛のアン」に出会った経緯と、翻訳中の出来事について理解する。 ・モンゴメリ、村岡花子、アンの共通点について理解する。	○		○	○	
	3		Communication Builder 3	CEFRのA2レベルの4技能統合型テストを行い、自己評価して自身の学習到達度を測る。	○	○	○	○	a b c d
			《課題・提出物等》Communication Activityのwritingおよびワークブックの問題を課題として出す。						
《第3学期の評価方法》									
1 評価対象： a. 授業に対する意欲/b. 発表(内容・態度)/c. 課題等の提出(内容・態度)/d.小テスト・定期考査									
2 評価配分： a. 授業に対する意欲○%/b. 発表○%/c. 課題等の提出○%/d.小テスト・定期考査○%									
《学年の評価方法》									
① ミュニケーションへの関心・意欲・態度, ②外国語表現の能力, ③外国語理解の能力, ④言語や文化についての知識・理解の4つの観点から表した各学期の成績を総合的に判断して、年間の評価とする。									